

臨床薬剤師のためのオンライン研修 セミナーおよびワークショップ

症例解析から学ぶ薬物治療の実践 ～高血圧～

令和6年2月12日（祝） 10時00分～16時10分

本研修の目的

症例解析を通じて科学的かつ合理的に薬物治療を実践する能力を身に付ける

本研修の対象者

薬局あるいは病院において実際に患者の薬物治療支援を行っている薬剤師

本研修の内容

本研修は、オンライン（zoom）により実施します。自覚症状や各種検査データから患者の病態を適切に評価したうえで患者の抱える問題点を把握し、ガイドラインや文献等をもとに根拠に基づいた薬剤選択、用法用量の設計、的確な治療モニタリング計画の立案、望ましい効果が得られない場合の対応など、科学的かつ合理的な薬物治療評価の基本的思考と実践的スキルを学びます。（本研修の受講には事前の予習が必要）

本研修は、日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会の「科学的・合理的に薬物治療を実践するためのワークショップ」をもとに構築されています。

募集期間：令和5年11月6日（月）～令和6年1月11日（木）

参加費：無料 参加募集人数：20人（先着順）

参加申し込みは下記のURLからお願いします。

<https://forms.gle/sKgk4ec6Vv76zKmj8>

※日本医療薬学会各専門薬剤師制度クレジット、日病薬病院薬学認定薬剤師制度単位、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度単位を申請予定

オンライン研修は、オンライン環境独自の問題により、対面研修と比べて学習の質が落ちる可能性があります。そのため、日本医療薬学会2022年度医療薬学学術第2小委員会では、オンライン環境でも学習の質が落ちないようにする様々な対策を検討してきました。今回、それらの対策を講じたオンライン研修（セミナー方式およびワークショップ方式）にご参加いただきます。

日本医療薬学会2022年度医療薬学学術第2小委員会（研究テーマ：WITH/POST新型コロナウイルス時代のオンライン研修教育のあり方）による研究として、本研修後に、本オンライン研修で実施した対策の妥当性および有用性を評価することを目的としたアンケートを実施します。なお、アンケート結果は小委員会活動の報告として解析のうえ公表されます。

お問い合わせ先：<https://forms.gle/kusN6pcDAuHbvn9c8> 担当：舘

主催：一般社団法人 日本医療薬学会 2022年度医療薬学学術第2小委員会

後援：日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会

臨床薬剤師のためのオンライン研修セミナーおよびワークショップ
症例解析から学ぶ薬物治療の実践 ～高血圧～

【日時】

令和6年2月12日(祝) 10時00分～16時10分

【場所】

オンライン(Zoom)

【スケジュール】

10時00分～10時10分

開会式

10時10分～11時00分

セミナー

「高血圧の病態評価と標準薬物治療」

講師：横浜総合病院薬剤部 佐村 優

11時05分～12時00分、13時00分～13時55分、14時05分～15時00分

スモールグループディスカッション

「高血圧症例の症例解析 討議」

講師：名古屋市立大学大学院薬学研究科 舘 知也

15時10分～15時50分

総合討論

「高血圧症例の症例解析 総括」

講師：愛知医科大学病院薬剤部 安川 乃里子

15時50分～16時00分

閉会式